



令和3年2月9日

鉾田市長 岸田 一夫 様
鉾田市教育長 石崎 千恵子 様

鉾田市議会議長 岩間 勝 守



学校給食の安全確保に関する要望書

今年に入り立て続けに発生した、市内の小中学校給食における異物混入事件については、児童生徒及び保護者に大きな不安と動揺を引き起こしました。

学校給食は法律により、その目的として、「学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資するもの」、「学校給食の普及充実に及び学校における食育の推進を図ること」としており、極めて重要な教育的役割が期待されております。

また、給食を提供するに当たっては、おいしい給食であることはもちろんのこと「学校給食衛生管理基準」に従い、食品事故を起こさないための安全管理が極めて重要であることは言うまでもありません。

しかしながら、今回の事件のように、安全であるはずの学校給食に異物が混入したこと、しかも、1度だけではなく複数回にわたり事例が発生したことは、学校給食の根本を揺るがす大きな問題であり、早急な原因究明と徹底した再発防止策を講ずることが急務であります。

議会としては、今回の事件を重く受け止め、下記の事項について強く要望いたします。

記

【要望事項】

- 1、異物混入の徹底的な原因究明と改善方針を速やかに提示し、児童生徒及び保護者の不安解消のために、全力を尽くすこと。
- 2、給食調理の委託業者並びに食材納入業者に、市直営により調理していた当時と調理業務委託後の安全対策の変化を確認すること。加えて、県内自治体の安全対策や全国的な先進自治体の調査研究を行い、抜本的な安全対策等を構築すること。
- 3、上記の内容に加えて、今後異物混入事件が発生した際の幼稚園、学校間及び教育委員会における連絡体制を見直し、発生からその対応に関する情報を逐一保護者と共有されるよう改善すること。また、議会に対しても逐次報告すること。